



米屋こうじ (よねやこうじ)

1968年 山形県天童市生まれ。東京工芸大学短期大学部卒業。
写真家・安達洋次郎、真島満秀のアシスタントを経てフリーとなる。
旅行雑誌や一般誌で撮影をするかわら、1994年よりアジアを中心
に世界各国の鉄道取材。2003年「Asian Train Love」で富士フォト
サロン新人賞・受賞

著書

1997年08月 写真集「稚永峠 ロクサン惜別の旋律」
1998年08月 写真集2「ラストラン国鉄型車両」
1999年04月 写真集3「走り去った列車たち」
1999年09月 写真集4「夜汽車永遠に」
2001年06月 「ローカル線を放つ本」
2005年11月 「ニッポン鉄道遺産を放つ」
2006年03月 「ゆったり鉄道の旅・北関東」
2009年06月 「ニッポン鉄道遺産」
2009年07月 「木造駅舎の旅」

写真展

1999年04月 「タイ鉄道旅情」富士フォトサロン (東京)
2003年10月 「Asian Train Love」(富士フォトサロン新人賞受賞展)
東京・名古屋・大阪富士フォトサロンで開催。
2005年10月 「鉄道遺産を放つ」アトススペースモーター (東京)
2009年10月 「鉄道写真バトル」(グループ展)
キャノン・オープンギャラリー (東京・品川ほか)
2010年05月 「木造駅舎」山形鉄道・西大塚駅舎内 (山形県・川西町)
2010年11月 「木造駅舎」長野電鉄歴代線・信濃川田駅舎内 (長野市)
2011年02月 「アジア鉄道でつこう」コニカミノルタプラザ (新宿)

日程 2月4日(土) 9時30分集合 (1泊2日4食付き) ※朝食1・昼食2・夕食1

行程 山形県南陽市・長井市・白鷹町

参加費・・・5,555円 (旅行代金 御一人様)

※最小催行人員12名

☆お申込みは山形鉄道まで TEL 0238-88-2002

FAXでもお受け出来ます。24時間受信可能。FAX 0238-88-5187

山形鉄道大学 鉄道写真講座	
ご参加者氏名	電話番号
住所	eメール

ご予約の流れ

- ①電話でお申し込みか、申込書を山形鉄道本社へ (メール・FAXにて)
 - ②旅行代金は、出発当日赤湯駅にて係員にお渡し下さい。
 - ③出発の前日までに最終のご案内を差し上げます。
- ※携帯メール・PCメール・電話にて

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を
取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行
契約に関し、ご不明な点があれば、ご遠慮なく下記の取
扱ひ管理者にお尋ねください。
- 詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、事
前にご確認の上お申し込みください。
- お申込み内容について、お客様の個人情報保護の重要性
を十分に認識し、他へ流用・提供することはいしません。

【旅行企画・実施・販売】

山形鉄道株式会社

山形県知事登録 旅行業 第3-197号
旅行業務取扱管理者 布施 光江

募集型企画旅行可能区域

長井市・南陽市・川西町・白鷹町・飯豊町
小国町・朝日町

〒993-0084 山形県長井市栄町1-10
TEL 0238-88-2002
FAX 0238-88-5187
ホームページ http://www.flower-liner.jp/
メールアドレス yr-info@flower-liner.jp

がんばろう!日本

日本を元気に、旅で笑顔に。

東日本大震災復興祈念企画!

山形鉄道大学 (鉄道写真講座)

有名鉄道写真家 米屋こうじ先生

と行く 鉄道写真教室ツアー

駅舎内喫茶店造りと、かまくら造り体験



山形鉄道株式会社

このモニターツアーは、官公庁が催行の一部を負担する調査事業として実施される
ものです。ご参加される方にはアンケートへのご記入のご協力をお願いします。

米屋こうじ先生の鉄道写真教室

鉄道写真家 米屋こうじ先生と行く、写真教室と現役の本造駅舎で
実物の旧型客車の座席を組み立て喫茶店を作る史上初のツアーです。

初日の予定



9:30 赤湯駅に集合。(東京からは「つばさ173号」9:14着が接続)発車前
停車中の列車内で開校式!米屋先生による写真教室を行います。ホー
ムでは懐かしの「お弁当売り」が!窓が開く長井線ならではの!窓越し
にお配りいたします。お弁当はフラワー長井線オリジナル駅弁です。

10:59 赤湯駅出発!特別貸切復興支援列車にて宮内駅へ。
車内では名物方言ガイドがご案内!お弁当を食べ
ながら羽前成田オリジナル駅弁の開発の車内会議
をします。とととアイデアを出そう!



11:54 荒砥駅へ到着。レトロバスと、ロンドンタクシーへ
乗り換えて羽前成田駅へ!



13:00 鈴木酒造さんを見学。元は福島県浪江町にあった老舗の酒造元
でしたが、津波による被害と福島第一原発から6キロ余り、避
難区域にあったため、去年11月より長井市で再起しようと奮闘
されています。*みなさんに来ていただくことが応援になります。

14:00 羽前成田到着。実際に使われて

いた国鉄時代の座席を使って
1日限定の喫茶店を作りましょう!



*駅周辺は絶好の撮影ポイント

*私たちは
モーターカー
と呼んでいます。



16:30 除雪車の車庫見学!場所は秘密です。

子供にも大人気の除雪車を撮影します。

*除雪車が緊急出動している場合があります。予めご了承ください。

16:50 レトロバスで赤湯温泉へ。車窓から長井・赤湯の

「雪灯り回廊まつり」を見学し赤湯温泉へ。



雪灯り回廊まつり

19:00頃 赤湯到着。いきかえりの宿 瀧波旅館へ。ここでご宿泊になります。

2日目の予定



8:00 朝食は瀧波名物お餅つき!瀧波旅館を出発。赤湯駅近くの
撮影ポイントへ向かいます。開業20周年山形新幹線つばさ
とフラワー長井線を撮影しましょう!

9:00 宮内駅、あのうさぎ駅長

「もっちゃん」がお出迎え!

もっちゃんです!



10:00 最上川橋梁を渡る列車の撮影です。

最上川橋梁は日本最古の鉄橋で、

10:30 左沢線にある最上川橋梁と元々
一つの橋だった為「双子橋」と
呼ばれています。



11:30 農家レストラン「なごみ庵」へ!

置賜地方の食材を使った
郷土料理で昼食です。



ニャリ太です!

12:30 羽前成田駅へ。猫駅長の「羽前ニャリ太」
と全国でここだけ鯉の駅長「幸せコイ代」
がお出迎え!列車型カマクラ作りに挑戦!

こんな、列車型のカマクラできたらいいね!

16:00 同駅で交流会。ひっばりうどん・カマクラ
で餅焼きなど、置賜の冬の味覚をお楽しみ!



17:32 羽前成田発。長井線で赤湯駅へ。

18:17 赤湯駅到着後解散となります。*雪の状況により一般の
カマクラになる場合もあります。

*東京方面には、つばさ156号(赤湯発18:31)が接続します。

*レトロバス・ロンドンタクシーには定員がきまっております。

募集人員多数の場合は一般のタクシーを含め、順番にご乗車
して頂く場合もあります。

皆様のご参加お待ちしております。